

定期予防接種

<接種方法> 市内の協力医療機関（7ページ参照）で実施します。希望する医療機関にあらかじめ予約をしてお出かけください。医師の診察後、接種をします。

<持ち物> 母子健康手帳、予診票と実施確認証（または接種券）
※平成20年11月生まれ以前の子（ただし、7歳6か月までの子）
 ・予診票と実施確認証（または接種券）は、予防接種手帳にあります。お持ちでない方は、保健センターへお尋ねください。
 ・麻しん・風しん混合（MR2期）、二種混合（DT）の予診票と実施確認証（または接種券）は、ご自宅へ送付します。
※平成20年12月生まれ以降の子
 ・予診票と実施確認証は、ご自宅へ送付します。

BCG

対象者：生後3か月～6か月未満（平成25年1月末現在）

※生後6か月以上12か月未満の子で接種ができる場合がありますので、保健センターへお尋ねください。

四種混合（DPT+IPV）

- ・ジフテリア
- ・百日せき
- ・破傷風
- ・ポリオ

対象者：平成24年8月生まれ以降の子

【1期】生後3か月～7歳6か月未満

1期初回・・・20日～56日（3週間～8週間）の間隔で3回接種する。
 1期追加・・・1期初回（3回）終了後、1年から1年6か月の間に1回接種する。



三種混合（DPT）

- ・ジフテリア
- ・百日せき
- ・破傷風

対象者：平成24年7月生まれ以前の子

【1期】生後3か月～7歳6か月未満

1期初回・・・20日～56日（3週間～8週間）の間隔で3回接種する。
 1期追加・・・1期初回（3回）終了後、1年から1年6か月の間に1回接種する。

二種混合（DT） （ジフテリア、破傷風）

対象者：小学校6年生

（平成13年4月2日～平成14年4月1日生まれ）

2期・・・1回接種する。
 ※予診票と実施確認証は、ご自宅へ送付します。

不活化ポリオ

対象者：平成24年7月生まれ以前の子

【1期】生後3か月～7歳6か月未満

1期初回・・・20日以上の間隔で3回接種する。
 1期追加・・・1期初回（3回）終了後、1年から1年6か月の間に1回接種する。

※平成24年9月より、生ワクチンから不活化ワクチンに変わっています。また、集団接種から個別接種に変わっています。

接種方法及び接種間隔	①生ワクチンを2回受けている	→	ポリオ予防接種完了
	②生ワクチンを1回と不活化ワクチンを2回受けている	}	→ 3回目接種から1年後に1期追加を接種する。
	③不活化ワクチンを3回受けている		
	④生ワクチンを1回と不活化ワクチンを1回受けている	}	→ 不活化ワクチンを1回接種する。1年後に1期追加を接種する。
	⑤不活化ワクチンを2回受けている		
	⑥生ワクチンを1回受けている	}	→ 不活化ワクチンを20日以上の間隔で2回接種する。1年後に1期追加を接種する。
	⑦不活化ワクチンを1回受けている		
	⑧全く受けていない	→	不活化ワクチンを20日～56日の間隔で3回接種する。1年後に1期追加を接種する。

※既に、任意接種等で開始されている方で、3回目の接種から1年以上経過する方は、1期追加（4回目）の予診票と実施確認証は、協力医療機関に準備してあります。

麻しん・風しん
混合ワクチン(MR)
麻しん(単抗原)
風しん(単抗原)

対象者：【1期】 満1歳～2歳未満
【2期】 保育園・幼稚園等の年長児
(平成19年4月2日～平成20年4月1日生まれ)

1期・2期…各1回接種する。
※麻しん・風しんのどちらか一方に罹患した場合は、罹患していない単抗原ワクチンの接種も可能です。詳しくは、保健センターへお尋ねください。

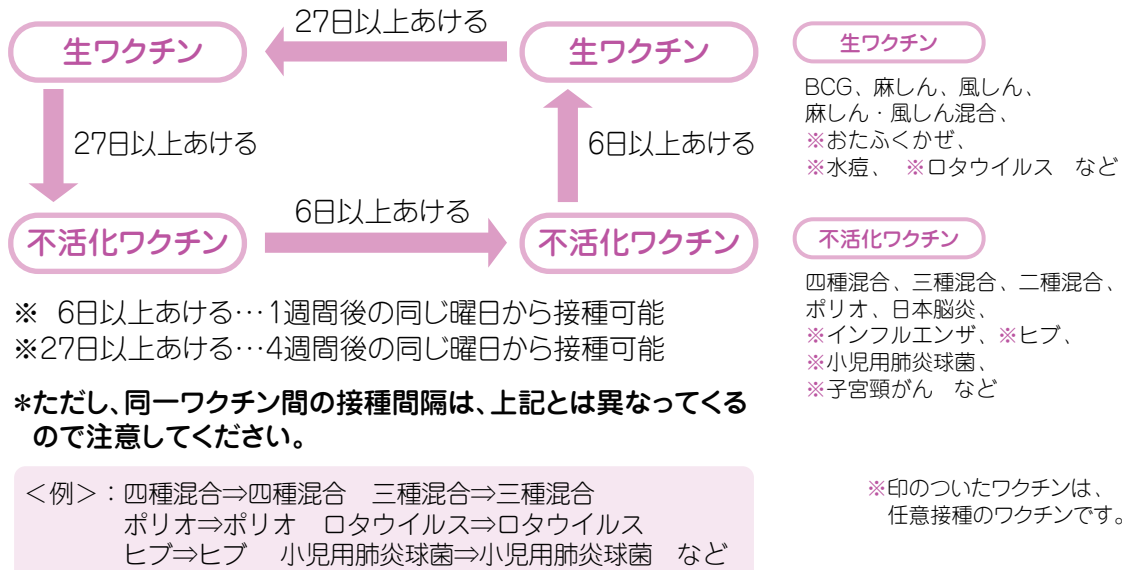
日本脳炎

対象者：【1期】 満3歳～7歳6か月未満
【2期】 満9歳～13歳未満

1期初回…6日～28日(1週間～4週間)の間隔で2回接種する。
1期追加…1期初回(2回)終了後、おおむね1年後に1回接種する。
※平成20年12月生まれの子から、予診票と実施確認証を3歳児健康診査通知に同封しています。
2期…満9歳～13歳未満の間に1回接種する。(標準としては、小学校4年生)

特例措置：7歳6か月を超えた方(上限は平成7年4月2日以降生まれ)で1期・2期の未接種分を公費で接種することができます。(平成19年4月2日以降生まれの方には適用しません。)特例の予診票と実施確認証は、協力医療機関に準備してあります。

ワクチン相互の間隔



予防接種の注意事項

- 「予防接種と子どもの健康」という冊子などで、受けようとする予防接種の内容をよく読み、十分にご理解していただいたうえで、接種にお出かけください。また、予防接種の接種間隔にご注意ください。
- 予防接種を受けることができない子は、下記のとおりです。
 - 明らかに発熱している子。(医療機関で測定した体温が37.5℃以上の場合です。)
 - 麻しん(はしか)は、治ゆ後4週間程度、風しん、おたふくかぜ、みずぼうそうなどは、治ゆ後2～4週間程度の間隔があいていない子。
 - 手足口病、突発性発疹、りんご病は、治ゆ後1～2週間程度の間隔があいていない子。
 - その他、医師が不適当な状態と判断した子。
- 医師からもらった薬を服用している子は、主治医に予防接種を受けてもよいか必ず確認し、接種医に伝えてください。

お知らせ！

国は、現在任意接種となっている子宮頸がん、ヒブ(インフルエンザ菌b型)、小児用肺炎球菌の3ワクチンについて、平成25年度より定期接種化するよう取り組んでいます。

国から具体的な通知が届いていないため、原稿作成時点(平成25年1月末)では詳細は未定です。詳細がわかり次第、ホームページなどでお知らせします。